

(東京新聞  
を除く)

# 中止! をあわてて

なんとも異様な事態が起きている。新聞は、東京新聞（5月18日付で特集）を除き、どこも大々的に取り扱うことはしない。いつもなら雑誌のスクープに便乗するテレビもまったく後追いない。なのに、編集部の電話は鳴り止まず、インターネットにも書き込みが溢れている。

上杉隆氏によるメディアと官房機密費に関する追及キャンペーンである。早く打ち止めになって欲しいと願う記者クラブメディアには残念だが、元官邸秘書官らが次々に口を開き始めた流れは、もう止まらない。

# 問題 汚染 マスコミ 費用 官を連続直撃!

記者にチャーター機内で「土産代」を「次々に驚き呆れる証言が、出るわ出るわ!」

## テレビの特集が キャンセル

先週、あるテレビ局の幹部との会合後、彼は親切にも私に、社内の動きを教えてくださいました。政治部の幹部連中が、本誌キャンペーンに怒り心頭だという。

「上杉のスキャンダルを探せ。全力で探せ。経歴詐称でも、女絡みでも、誤報問題でも何でもいい。とにかく潰せ」

こうした号令が部内にかけられているというのだ。呆れるほかないが、各方面から私に対する圧力が増してきているのは確かだ。

テレビ朝日系『ビートたけしのTVタックル』が6月1日に官房機密費の特集



上杉隆 (ジャーナリスト) と本誌取材班